

# 研修プログラム（放射線科用）

平成30年度版

項目	採用1年目		
	4～7月	8～11月	12～3月
部署目標	二交代業務が可能	医療安全に考慮した検査が可能	チーム医療が可能
技術的	<p>①一般撮影  <input type="checkbox"/> 日常診療におけるX線撮影技術に基づいた撮影法を習得  <input type="checkbox"/> 臨床画像におけるX線解剖学及び撮影法の習得</p> <p>②CT検査  <input type="checkbox"/> 日常診療における基本的なCT撮影技術及び知識の習得  <input type="checkbox"/> 臨床画像におけるCT解剖学及び撮影法を習得</p> <p>③MRI  <input type="checkbox"/> MRI検査における安全使用法の習得  <input type="checkbox"/> 日常診療における基本的なMRI撮影技術及び知識の習得</p> <p>④血管撮影  <input type="checkbox"/> 血管撮影装置の基本操作と造影剤自動注入器の正しいセッティング</p>	<p>①一般撮影  <input type="checkbox"/> 各装置の特徴、性能等を理解し、適切かつ安全に検査業務を遂行できる。</p> <p>②CT検査  <input type="checkbox"/> CT造影剤の特徴及び副作用を理解し、適切な取り扱いができる  <input type="checkbox"/> CT装置性能と関連システムを理解し、効率的な業務運用が可能</p> <p>③MRI  <input type="checkbox"/> MRI造影剤の特徴及び副作用を理解し、適切な取り扱いができる  <input type="checkbox"/> MRIシーケンスの撮像原理と使用方法の理解</p> <p>④血管撮影  <input type="checkbox"/> 血管撮影装置の安全使用の為の知識及び技術の習得</p>	<p>①一般撮影  <input type="checkbox"/> 医療情報システムや医療画像の仕組みを理解し適切な運用及び検査結果の正しい情報提供</p> <p>②CT検査  <input type="checkbox"/> 急変時、チーム医療として対応可能  <input type="checkbox"/> 検査に対しての正しい情報提供</p> <p>③MRI  <input type="checkbox"/> 急変時、チーム医療として対応可能  <input type="checkbox"/> 検査に対しての正しい知識の習得</p> <p>④血管撮影  <input type="checkbox"/> 他職種と連携を十分にし、チーム医療としての業務が可能</p>
管理的	<p>①撮影時の患者さんへの対応（待遇1）                  ②電話対応等（職員との）</p>	<p>①患者への検査内容の説明が可能（待遇2）</p>	<p>①患者からのクレーム対応が可能（待遇3）</p>
外部研修	前期 新人・三年未満研修 厚生連技師研修会	厚生連上部消化管撮影研修会	後期新人・三年未満研修 厚生連上部消化管撮影研修会

# 研修プログラム（放射線科用）

平成30年度版

項目	2～3年目
部署目標	広く知識を習得し新人指導を行うことができる。
技術的	<p>①一般撮影  <input type="checkbox"/> 救急や感染現場など不規則な局面にあっても、迅速に業務判断が可能</p> <p>②CT検査  <input type="checkbox"/> 装置性能を理解したCTプロトコール作成の習得  <input type="checkbox"/> ワークステーションを使用した医療支援画像作成法の会得  <input type="checkbox"/> 検査理由を理解し適切な撮影を行うことができる。  <input type="checkbox"/> 正常画像を理解し、異常を指摘できる。</p> <p>③MRI  <input type="checkbox"/> 臨床への理解を深め有意義なMR画像の情報提供が可能。  <input type="checkbox"/> MRI対応ペースメーカーの正しい取り扱いと撮影が可能。  <input type="checkbox"/> 検査理由を理解し適切な撮影を行うことができる。  <input type="checkbox"/> 正常画像を理解し、異常を指摘できる。</p> <p>④血管撮影  <input type="checkbox"/> 被ばく低減を意識した画像改善や適切な撮影パラメーターを設定できる。  <input type="checkbox"/> 他職種と連携を十分にし、チーム医療としての業務が可能。</p>
管理的	<input type="checkbox"/> 医療チームの一員として他部門と協力しながら円滑に連携を行う。 <input type="checkbox"/> プリセプターとして新採用者に基本的な撮影を教えることができる。 <input type="checkbox"/> 医療機器の機器管理（日常点検項目）の実施。 <input type="checkbox"/> 医療安全、感染防止対策に対して安全管理の実施。
外部研修	新人・三年未満研修（研究発表） 厚生連技師研修会（研究発表） 厚生連上部消化管撮影研修会

# 研修プログラム（放射線科用）

平成30年度版

項目	4～9年目
部署 目標	専門知識の習得。
技 術 的	<p>①一般撮影 □自身の質の高い検査手技スタイルを確立する</p> <p>②CT検査 □CT装置性能評価法の理解と技術の取得</p> <p>□疾患に合わせた最適な検査方法を行える。</p> <p>□標準医療に基づいた画像情報の提供すること。</p> <p>③MRI □装置性能を十分に発揮させ、検査目的を達成するための技術習得する</p> <p>□症例に合わせた最適なシーケンスの選択を行える。</p> <p>□標準医療に基づいた画像情報の提供することができる。</p> <p>④血管撮影 □放射線安全管理を実施し患者及び医療スタッフの被ばく低減に努める。</p>
管 理 的	<p>□業務の効率化の提案。自身が主体となり協議し、新しい業務運用方法を提案できる。</p> <p>□精度管理の評価とその対応ができる。</p> <p>□機器管理業務を実施。</p> <p>□患者さんからの質問に的確に答えることができる。</p>
外 部 研 修	<p>厚生連技師会研修会 厚生連上部消化管撮影研修会 厚生連放射線治療研修会 新潟MRI技術研究会 新潟CTテクノロジー 新潟MR画像研究会 新潟マンモグラフィ研究会 日本放射線技師会学術大会 日本放射線技術学会学術大会</p>

# 研修プログラム（放射線科用）

平成30年度版

項目	10年目以降
部署 目標	部門リーダー
技術的	<p>①一般撮影 □画像評価における知識と技術を取得し、最適なパラメーターの設定ができる</p> <p>②CT検査 □CT装置性能評価法の理解と技術を取得する。 □装置品質・制度管理から動作異常時対応まで総合的なCT管理業務が可能となる。</p> <p>③MRI □装置品質・精度管理から動作異常時対応まで総合的なMR管理業務が可能となる。</p> <p>④血管撮影 □血管撮影装置と放射線関連機器の品質・精度管理業務が可能となる。</p> <p>⑤全般 □機器のメンテナンス、管理ができる。 □放射線科業務の効率化の推進する。 □円滑な業務遂行の為のフォロー体制の構築する。 □専門認定技師の取得を目指し知識、技術の向上を図る。</p>
管理的	<p>□自身が主体となり協議し、新しい業務運用方法を構築できる。</p> <p>□自施設における教育・指導する役割ができる。</p> <p>□チーム医療を推進し他部門との連携に努める。</p> <p>□科内各部門の状況を常に確認しながら、フォローすることができる。</p> <p>□医療安全、感染対策について指導できる。</p>
外部 研修	<p>厚生連技師会研修会 厚生連上部消化管撮影研修会 厚生連放射線治療研修会 新潟MRI技術研究会 新潟CTテクノロジー 新潟MR画像研究会 新潟マンモグラフィ研究会 日本放射線技師会学術大会 日本放射線技術学会学術大会 日本消化器がん検診学会</p>